

平成 28 年度 参加と協働市民フォーラム

第 1 回

狛江☆サミット

実施報告（案）

狛江市のいいところを
・探す
・育てる
・発信する



平成 29 年 2 月

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会
狛江市

目的

- ・ 市民活動団体の活動を PR する場とするとともに、団体同士の交流の場とする。
- ・ 地域に参加していない個人の方に市民活動の魅力を知り参加するきっかけとする。

フォーラムテーマ

「狛江市のいいところを 探す・育てる・発信する」

主催／企画運営

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会
狛江市

日時・場所

平成 29 年 1 月 21 日（土） 午後 2 時～ 4 時 15 分
狛江市防災センター 4 階会議室

出席者数

- ・ 参加者：52 人
- ・ 市民参加と市民協働に関する審議会委員：14 人
- ・ 市事務局：3 人

計 69 人

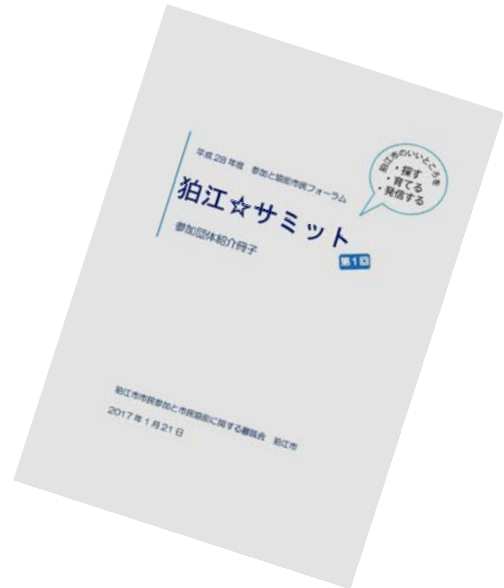
当日の流れ

- 14:00 開会あいさつ <市民参加と市民協働に関する審議会フォーラム座長>
- 14:10 団体の活動紹介（13 団体）
 - － 座席の移動 －
- 14:35 ディスカッション（4 グループ）
 - － 休憩 －
- 15:35 団体のパフォーマンス（2 団体）
- 15:55 各グループから報告
- 16:15 閉会

団体の活動紹介

<13の参加団体の紹介冊子を配るとともに、スクリーンを使用して活動を紹介>

- ◇ イズミスイングオーケストラ
- ◇ 元祖 蕎麦打ち迷人会
- ◇ 狛江子ども食堂
- ◇ 狛江市ラグビーフットボール協会
- ◇ 狛江青年会議所
- ◇ 狛江ともしび音楽隊
- ◇ コマエンジェル
- ◇ 市民センターを考える市民の会
- ◇ 二の橋通り婦人会
- ◇ ハンディキャブこまえ
- ◇ ハワイアンバンドキパフル
- ◇ フードバンク狛江
- ◇ 孫育て昔遊びの会



ディスカッション

< 4つのグループに分かれ、参加団体と個人参加者、審議会委員でディスカッション >

- ・ Aグループ：イズミスイングオーケストラ、元祖蕎麦打ち迷人会、狛江子ども食堂、狛江市ラグビーフットボール協会、他
- ・ Bグループ：狛江青年会議所、狛江ともしび音楽隊、コマエンジェル、他
- ・ Cグループ：市民センターを考える市民の会、二の橋通り婦人会、ハンディキャブこまえ、他
- ・ Dグループ：ハワイアンバンドキパフル、フードバンク狛江、孫育て昔遊びの会、他

【テーマ】「狛江市のいいところを 探す 育てる 発信する」

<各グループの報告から>

◇Aグループ

- ・ 市民活動していると場所がないという問題に直面する。
- ・ 空家があったらその場所を市民活動に利用できないか。
- ・ 今回交流ができて団体や市民同士の助け合いの方向性が見えてきた。
- ・ 坂道がないところが狛江のいいところ。いくつになっても自転車で移動したり散歩がしやすい。
- ・ 小さい街なので近隣との付き合いが密にできる。



◇Bグループ

- ・ 多摩川があることが狛江のいいところ。
- ・ コンパクトで市役所の本庁舎へどこからでも近い。知り合いが多い。
- ・ 狛江は知名度が低く、もっと発信力をつけなければならない。市外への発信。
- ・ 道が狭く危険なところがある。
- ・ 箱物が少なく、文化・芸術関連の活動場所が少ない。
- ・ 治安が良く、一度市外に出ても戻ってくる人が多い。
- ・ 市民団体活動に市のバックアップがあるとよい。



◇Cグループ

- ・地域活動の後継者がいない。ボランティア活動者も高齢化している。
- ・これまでの団体活動を現代風にアレンジして様々な市内イベントに結び付けたい。
- ・以前より市政に市民の意見が反映されるようになってきた。
- ・転入者に狛江の良さを理解してもらい、もともとの地元の人といっしょに狛江を発展させていければよい。
- ・「こまえくぼ1234」がもっと認知され、地域の人手不足解消につながるとよい。
- ・地域団体同士の結びつきが大切で、相互に協力していくべき。
- ・地域貢献には結束が必要で、今日のような機会がよいきっかけとなる。



◇Dグループ



- ・貧困世帯が狛江にもあり、地域全体で見守っていく必要がある。
- ・子育て中の母親の手助けをしたくて地域活動を行っている。
- ・狛江のセールスポイント
 - ①緑、自然にあふれた街
 - ②コンパクトさ（面積、市民同士）
 - ③人の温かさ
- ・地元のつながりが強く、引っ越してきた人が地域に入りづらいという声もあり、いかにオープンにし、コンパクトさを活かして地域でつながっていくことが課題。

パフォーマンス

<参加の2団体からパフォーマンス披露>

コマエンジェルによるダンス



イズミスイングオーケストラによる演奏



アンケート集計結果

<性別>

◇男性：17人 ◇女性：8人 (無回答：1人)

<年齢>

◇20歳未満：0人 ◇20代：0人 ◇30代：2人 ◇40代：4人
◇50代：2人 ◇60代：8人 ◇70代：8人 ◇80歳以上：2人

<職業>

◇学生：0人 ◇会社員：3人 ◇自営業：5人
◇公務員：1人 ◇無職：9人 ◇その他：7人 (NPO法人スタッフ、パート、他)
(無回答：1人)

<本日のフォーラムに参加してどうでしたか>

◇満足だった：12人 ◇どちらともいえない：9人 ◇満足とはいえない：2人
(無回答：3人)

<この事業を何で知りましたか> [複数回答可]

◇広報こまえ：8人 ◇狛江市ホームページ：1人 ◇知り合いに誘われた：13人
◇ポスター：2人 ◇チラシ：1人 ◇その他：4人
[ポスター・チラシ・その他自由記述欄]
こまえくぼ1234、町会自治会掲示板、市内掲示板、他

<興味のある市民活動分野> [複数回答可]

◇防災・災害支援：8人 ◇障がい者支援：5人 ◇介護(予防・サービス)：5人
◇子育て：9人 ◇青少年：4人 ◇環境・自然：9人
◇スポーツ：5人 ◇学習・学び：9人 ◇文化・芸術・音楽：13人
◇地域活動：15人 ◇その他：2人
[その他自由記述欄]
生活困窮者支援、他

<主なご意見・ご感想>

◇狛江は小さな町、まちづくりを市民の手でつくっていけると思う。そのため、もっと交流の場と場所があったらよいと感じた。
◇有意義なサミットでした。ありがとうございました。
◇せっかくの議論なので、テーマをしばればよかったと思う。
◇参加者が多くて楽しかった。
◇いろいろ勉強になりました。

- ◇市民活動の他のグループ活動を知り、大変参考になった。若い人の参加（50歳以下）を増やす方法をどうすればよいのか、大課題。
- ◇コマエンジェルのパフォーマンスよかったです。
- ◇1回目としては成果が見えにくいものとなった気がします。ぜひ継続してください。
いろいろな団体の活動を知るだけでなく、人と人の出会い交流がとてもよかったです。
- ◇「狛江のよさを探す」企画は評価します。しかし、団体紹介、パフォーマンスとディスカッションが繋がらない。ディスカッションも消化不良。
- ◇退職後のボランティア、高齢化の世代交代、日本の現状が浮き彫りになってきた。
- ◇ディスカッションの時間が足りなかったため、まとめができなかった。もう少しフリートークができればよかったですと感じました。
- ◇このような会が年に2～3回できたら本当に素晴らしいと思いました。団体もさらにいろいろな所に参加してもらえたらいいと思います。
- ◇SNS や若い人をもっと巻き込むなど、「参加したくなる」場をつくるべきだと思います。
- ◇お菓子・お茶の配慮がよかった。
- ◇グループがえをするとよかった。
- ◇各団体の活動内容をもっと広く市民にPRしたらよいと思う。素晴らしい活動、有意義な活動などもっと人のつながりができ、市民力アップ、魅力アップになると思いました。

(アンケート回答者：26人)

〔市民参加と市民協働に関する審議会委員名簿・役割〕

氏名	役割
松崎 学	開会挨拶・全体総括
内海 貴美	司会
平 美和	受付
西家 将善	受付
島本 和彦	会場案内
長谷川 好道	会場案内
大塚 隆人	進行係 (A)
松本 和美	記録・発表係 (A)
藤川 隆司	進行係 (B)
宍戸 泉	記録・発表係 (B)
愛甲 悦子	進行係 (C)
石田 琢智	記録・発表係 (C)
関 幸一	進行係 (D)
小川 憲一郎	記録・発表係 (D)
奥村 隆一	会長

* () 内のアルファベットは、ディスカッションのグループ名

フォーラムを終えて（委員の感想から）

-
-
-
-



平成 29 年 2 月発行

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会 狛江市

〔問い合わせ〕 狛江市企画財政部政策室協働調整担当 03-3430-1111（内線 2454）